

---

# 2018年度第2四半期 決算説明会資料

---

2018年11月5日

**日新製鋼株式会社**

# 2018年度第2四半期 決算の概要



# 2018年度第2四半期決算

## 概況

- ✓ 当第2四半期の連結売上高は3,000億円、連結経常損失は ▲11億円と、対前年同期比で ▲87億円減収、▲159億円減益
- ✓ 災害影響および在庫評価差を除く実力経常損益は1億円と、対前年同期比 ▲67億円の減益
- ✓ 普通鋼・特殊鋼の実力経常損益は19億円と、対前年同期比 ▲19億円の減益。エネルギー、物流コスト等の上昇に加え、高炉健全化に向けてのコストアップ、海外子会社の業績悪化が影響
- ✓ ステンレスの実力経常損益は▲18億円。海外グループ会社の増益＋10億円があったものの、副資材関係等のコストアップや販売品種構成差により、対前年同期比 ▲48億円の減益
- ✓ 主副原料価格や副資材価格の上昇に伴うコストアップに関しては、自助努力を上回る部分についてお客様の理解を得つつ、販売価格の見直しに取り組んだ。

# 2018年度第2四半期決算

(億円)

	No	2018年度		上期 (実績) c	2017年度 上期 (実績) d	差異		
		4-6月期 (実績) a	7-9月期 (実績) b			① c-d	② b-a	
売上高	1	1,514	1,486	3,000	3,087	▲ 87	▲ 28	
営業利益	2	▲ 2	▲ 27	▲ 29	139	▲ 168	▲ 25	
経常利益	普通鋼	3	▲ 6	▲ 9	▲ 15	/	▲ 3	
	特殊鋼	4	▲ 3	▲ 6	▲ 9	/	▲ 3	
	小計	5	▲ 9	▲ 15	▲ 24	93	▲ 117	▲ 6
	ステンレス	6	16	▲ 3	13	55	▲ 42	▲ 19
	計	7	7	▲ 18	▲ 11	148	▲ 159	▲ 25
親会社株主に帰属する 当期純利益	8	11	▲ 192	▲ 181	96	▲ 277	▲ 203	
在庫評価	普通鋼・特殊鋼	9	4	▲ 2	2	55	▲ 53	▲ 6
	ステンレス	10	24	7	31	25	6	▲ 17
	計	11	28	5	33	80	▲ 47	▲ 23
災害影響	普通鋼・特殊鋼	12	—	▲ 45	▲ 45	—	▲ 45	▲ 45

<実力ベース(在庫評価・災害影響を除くベース)>

経常利益	普通鋼・特殊鋼	13	▲ 13	32	19	38	▲ 19	45
	ステンレス	14	▲ 8	▲ 10	▲ 18	30	▲ 48	▲ 2
	計	15	▲ 21	22	1	68	▲ 67	43

# 災害影響の概要

- ✓ 平成30年7月豪雨
  - ・ 操業度の一時的な低下、購入電力の増加等によるコストアップ
  - ・ 自家発電設備の復旧費用
- ✓ 台風21号
  - ・ 大阪地区での強風による建屋損壊の復旧費用、操業度の一時的な低下
- ✓ 台風24号
  - ・ 操業度の一時的な低下

## 災害影響の内訳

(億円)

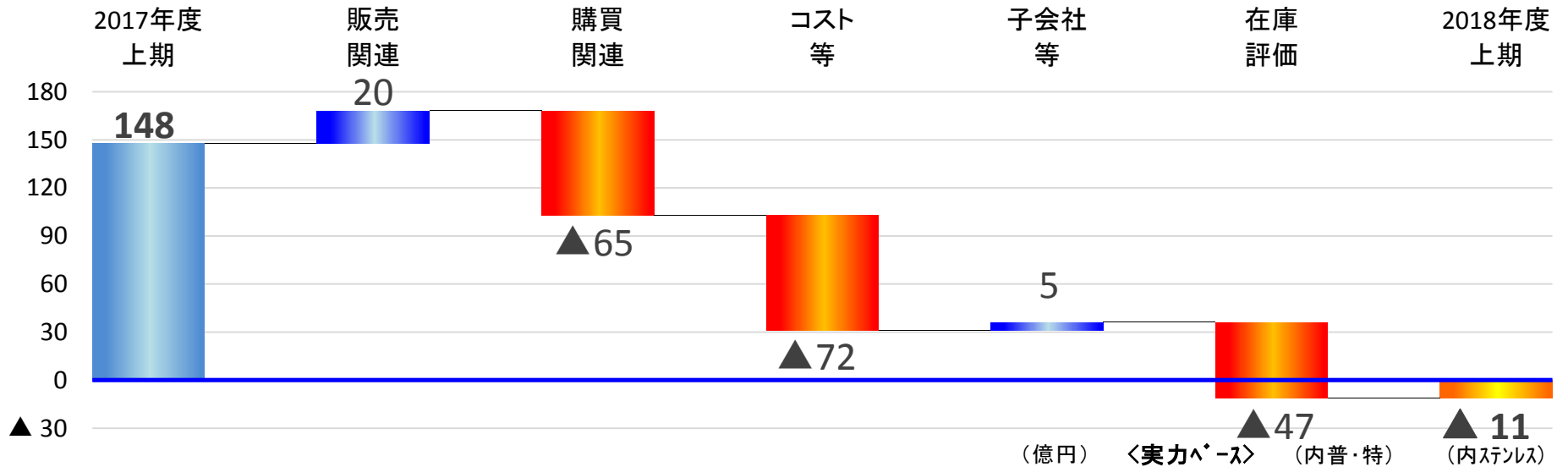
	No	2018年度		年度 (見通し) c
		上期 (実績) a	下期 (見通し) b	
経常損失	1	▲ 45	▲ 35	▲ 80
7月豪雨影響	2	▲ 35	▲ 25	▲ 60
台風21号	3	▲ 5	▲ 5	▲ 10
台風24号	4	▲ 5	▲ 5	▲ 10
特別損失	5	▲ 150	▲ 0	▲ 150
7月豪雨影響	6	▲ 129	—	▲ 129
台風21号	7	▲ 21	▲ 0	▲ 21
台風24号	8	—	—	—

# 2018年度第2四半期諸元

		No	2018年度		上期 (実績) c	2017年度 上期 (実績) d	差異	
			4-6月期 (実績) a	7-9月期 (実績) b			① c-d	② b-a
粗鋼生産量  (万トン)	普通鋼	1	57	56	113	122	▲ 9	▲ 1
	特殊鋼	2	11	11	22	20	2	0
	小計	3	68	67	135	142	▲ 7	▲ 1
	ステンレス	4	17	17	34	34	0	0
	計	5	85	84	169	176	▲ 7	▲ 1
販売数量  (万トン)	普通鋼	6	63	57	120	128	▲ 8	▲ 6
	特殊鋼	7	12	11	23	23	0	▲ 1
	小計	8	75	68	143	151	▲ 8	▲ 7
	ステンレス	9	13	13	26	28	▲ 2	0
	計	10	88	81	169	179	▲ 10	▲ 7
鋼材平均単価 (千円/トン)		11	128	133	130	128	2	5
輸出比率 (金額ベース,%)		12	13	12	13	14	▲ 1	▲ 1
輸出為替レート (円/ドル)		13	109	112	110	111	▲ 1	3

# 経常利益差異内訳

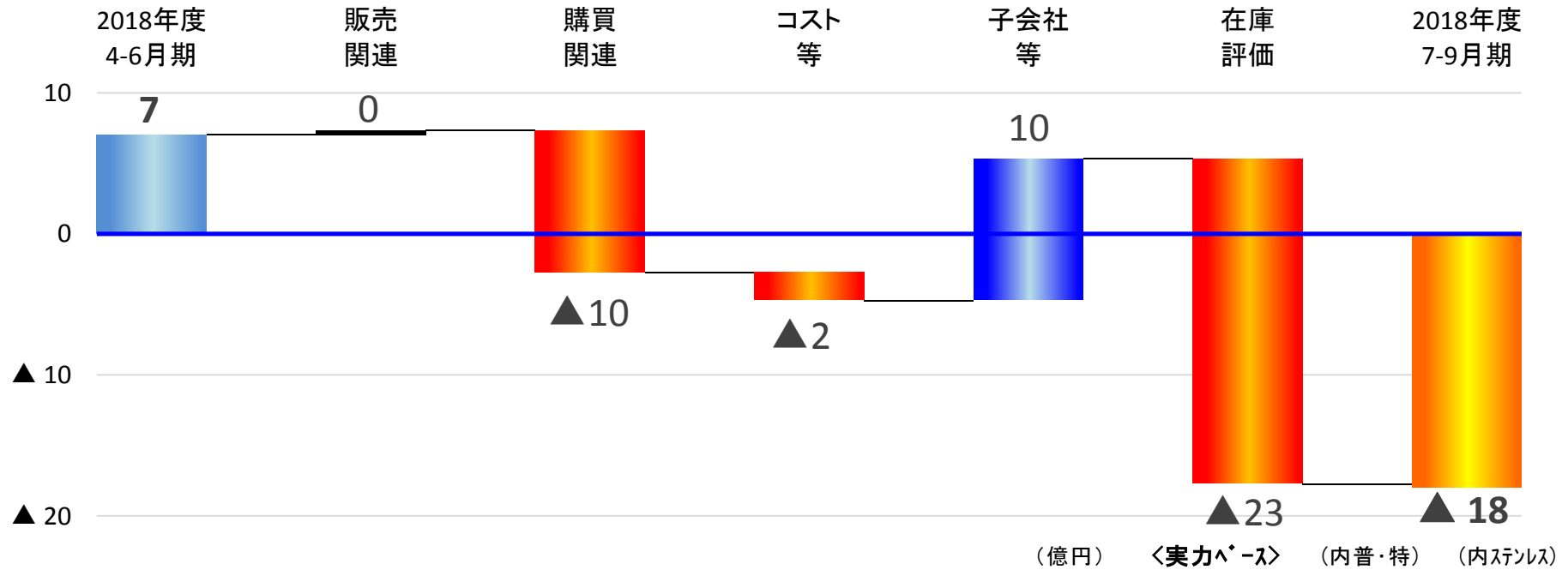
## 2017年度上期(実績):2018年度上期(実績)



2017年度上期 (実績)		148	変動要因	68	38	30
変動要因	販売関連	20	価格差 50、数量構成差 ▲30 (内災害影響 ▲20)	40	10	30
	購買関連	▲ 65	鉄鉱石 5、ニッケル原料 ▲50、コウム 15、 輸入為替差 15、その他 ▲50	▲ 65	0	▲ 65
	コスト等	▲ 72	災害影響 ▲25、電力単価 ▲10、油類 ▲15	▲ 47	▲ 24	▲ 23
	子会社等	5		5	▲ 5	10
	以上 計	▲ 112	(実力ベース ▲67、災害影響 ▲45)	▲ 67	▲ 19	▲ 48
	在庫評価	▲ 47	80→33 (内ステンレス 25→31)			
	計	▲ 159				
2018年度上期 (実績)		▲ 11		1	21	▲ 18

# 経常利益差異内訳

## 2018年度4-6月期(実績):2018年度7-9月期(実績)



2018年度4-6月期 (実績)		7	変動要因	▲ 21	▲ 13	▲ 8
変動要因	販売関連	0	価格差 10、数量構成差 ▲10 (内災害影響 ▲20)	20	20	0
	購買関連	▲ 10	為替 ▲5、輸入為替差 ▲5	▲ 10	▲ 5	▲ 5
	コスト等	▲ 2	災害影響 ▲25、油類 ▲5、合理化等	23	25	▲ 2
	子会社等	10		10	5	5
	以上 計	▲ 2	(実力ベース 43、災害影響 ▲45)	43	45	▲ 2
	在庫評価	▲ 23	28→5 (内ステンレス 24→7)			
	計	▲ 25				
2018年度7-9月期 (実績)		▲ 18		22	32	▲ 10



# 貸借対照表(2018年9月末)

(億円)

		対'18/3末	主な内訳
現預金	145	▲ 1	
売上債権	622	▲ 30	
たな卸資産	1,708	188	
その他流動資産	151	▲ 55	
有形・無形固定資産	2,858	▲ 94	有形・無形固定資産取得 59
投資等	1,612	▲ 26	
資産合計	7,100	▲ 19	

有利子負債	2,223	▲ 16	
その他の負債	2,635	234	災害損失引当金 135
負債合計	4,858	217	
資本金・資本剰余金	1,063	—	
利益剰余金	700	▲ 197	親会社株主純利益△181、配当△16
自己株式	▲ 5	▲ 0	
その他の包括利益累計額	347	▲ 31	
非支配株主持分	135	▲ 7	
純資産合計	2,241	▲ 236	
負債・純資産合計	7,100	▲ 19	

# 2018年度業績予想

## 概況

- ✓ 2018年度の見通しは経常利益20億円。対前年同期比▲168億円と大幅な減益の見込み。ただし、災害影響▲80億円、在庫評価▲51億円を除く実カベースでは、対前年同期比▲37億円の51億円となる見込み。
- ✓ マージンの改善 50億円(期ズレ 20億円含む)が見込まれるものの、エネルギーや物流コストの上昇影響▲70億円、原料価格上昇等による国内子会社の減益▲10億円等、コスト上昇分をカバーするには至らず。
- ✓ 引き続き、お客様の理解を得ながら、自助努力でカバーしきれないコスト上昇分について、販売価格に転嫁する活動を進めていく。
- ✓ 当期利益については、現時点では変動要素も多く、合理的な算定が困難であることから、非開示とした。
- ✓ 特別損失に計上した災害による損失に関しては、上期に計上した150億円からの増加はない。

# 2018年度業績予想

(億円)

	No	2018年度			2017年度	差異	
		上期 (実績) a	下期 (予想) b	(予想) c	(実績) d	① b-a	② c-d
売上高	1	3,000	3,300	6,300	6,141	300	159
営業利益	2	▲ 29	11	▲ 18	178	40	▲ 196
経常利益	普通鋼	▲ 15	▲ 15	▲ 30	89	0	▲ 119
	特殊鋼	▲ 9	4	▲ 5	8	13	▲ 13
	小計	▲ 24	▲ 11	▲ 35	97	13	▲ 132
	ステンレス	13	42	55	91	29	▲ 36
	計	▲ 11	31	20	188	42	▲ 168
親会社株主に帰属する 当期純利益	8	▲ 181			130		
在庫評価	普通鋼・特殊鋼	2	▲ 6	▲ 4	59	▲ 8	▲ 63
	ステンレス	31	22	53	41	▲ 9	12
	計	33	16	49	100	▲ 17	▲ 51
災害影響	普通鋼・特殊鋼	12	▲ 45	▲ 35	▲ 80	10	▲ 80

## <実カベース>

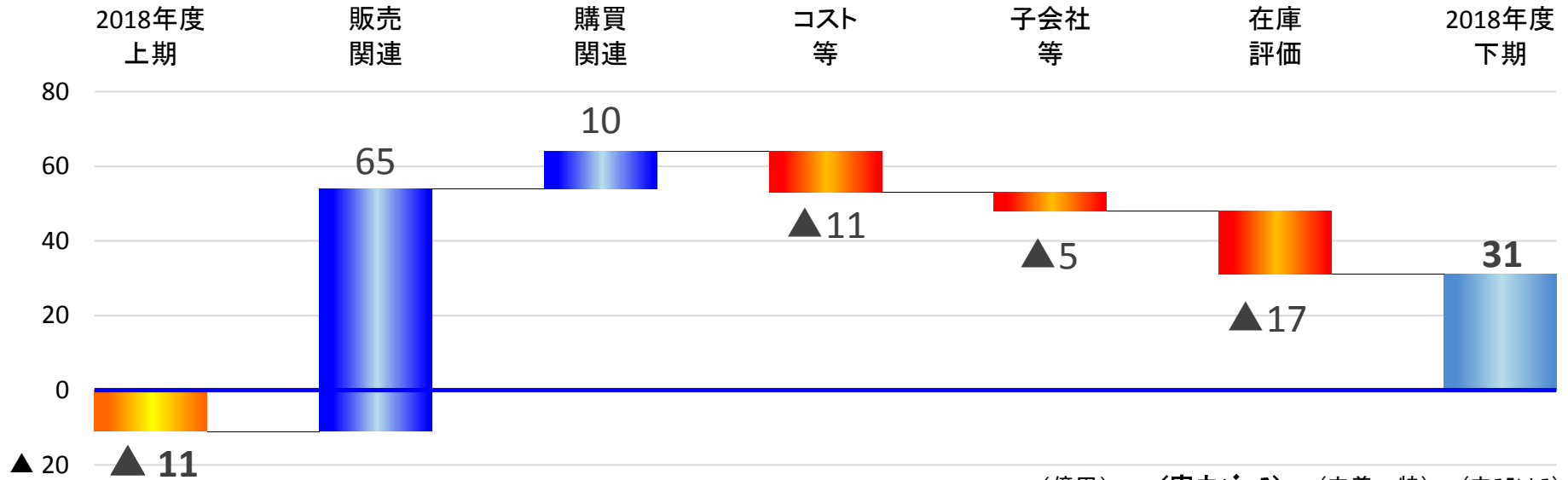
経常利益	普通鋼・特殊鋼	13	19	30	49	38	11	11
	ステンレス	14	▲ 18	20	2	50	38	▲ 48
	計	15	1	50	51	88	49	▲ 37

# 2018年度業績予想諸元

		No	2018年度			2017年度	差異	
			上期 (実績) a	下期 (予想) b	(予想) c	(実績) d	① b-a	② c-d
粗鋼生産量  (万トン)	普通鋼	1	113	119	232	238	6	▲ 6
	特殊鋼	2	22	20	42	40	▲ 2	2
	小計	3	135	139	274	278	4	▲ 4
	ステンレス	4	34	34	68	66	0	2
	計	5	169	173	342	344	4	▲ 2
販売数量  (万トン)	普通鋼	6	120	134	254	256	14	▲ 2
	特殊鋼	7	23	25	48	46	2	2
	小計	8	143	159	302	302	16	0
	ステンレス	9	26	30	56	56	4	0
	計	10	169	189	358	358	20	0
鋼材平均単価 (千円/トン)		11	130	132	131	128	2	3
輸出比率 (金額ベース, %)		12	13	13	13	13	0	0
輸出為替レート (円/ドル)		13	110	110	110	111	0	▲ 1

# 経常利益差異内訳

## 2018年度上期(実績):2018年度下期(予想)

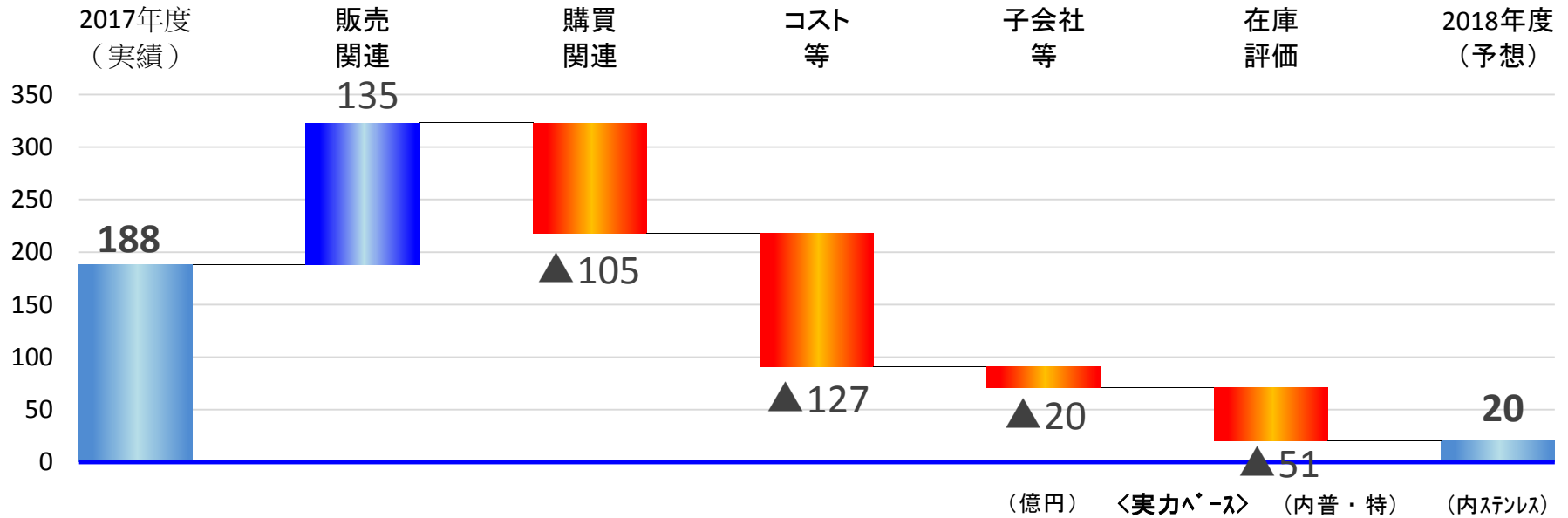


(億円) <実力ベース> (内普・特) (内ステンレス)

2018年度上期 (実績)		▲ 11	変動要因	1	19	▲ 18
変動要因	販売関連	65	価格差 45、数量構成差 20(内災害影響 15)	50	▲ 5	55
	購買関連	10	鉄鉱石 5、石炭 20、ニッケル原料▲5、コウム▲5、 輸入為替差▲5、その他 0	10	25	▲ 15
	コスト等	▲ 11	災害影響▲5、油類▲15、電力単価 10	▲ 6	▲ 9	3
	子会社等	▲ 5		▲ 5	0	▲ 5
	以上 計	59	(実力ベース 49、災害影響 10)	49	11	38
	在庫評価	▲ 17	33→16 (内ステンレス 31→22)			
計	42					
2018年度下期 (予想)		31		50	30	20

# 経常利益差異内訳

## 2017年度通期(実績):2018年度通期(予想)



2017年度通期 (実績)		188	変動要因	88	38	50
変動要因	販売関連	135	価格差 155、数量構成差▲20(内災害影響▲25)	160	35	125
	購買関連	▲105	鉄鉱石 10、ニッケル原料▲90、カドム 10、 輸入為替差 25、その他▲60	▲105	20	▲125
	コスト等	▲127	災害影響▲55、油類▲40、電力単価差▲15	▲72	▲19	▲53
	子会社等	▲20	海外関連会社等	▲20	▲25	5
	以上 計	▲117	(実力ベース▲37、災害影響▲80)	▲37	11	▲48
	在庫評価	▲51	100→49 (内ステンレス 41→53)			
	計	▲168				
2018年度通期 (予想)		20		51	49	2

# 剰余金の配当

- ◆当第2四半期末配当に関しては、収益状況等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ながら無配。期末配当に関しては現時点で未定。

## 【利益配分に関する基本方針】

連結業績に応じた適切な剰余金の配当を実施していくことを基本に、企業価値向上に向けた今後の事業展開に必要な内部留保の確保および今後の業績見通しを踏まえた株主還元を実施する方針とする。「利益の配分」の指標としては、連結配当性向年間30%を目安とする。

(ご参考)  
主要データ

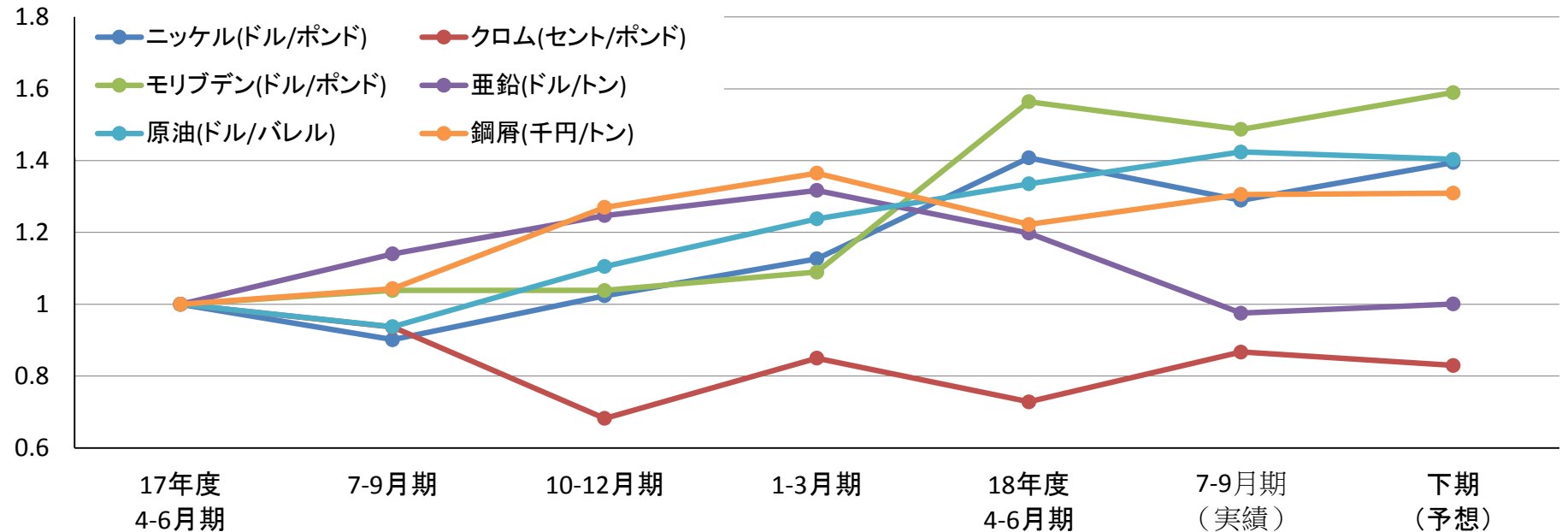




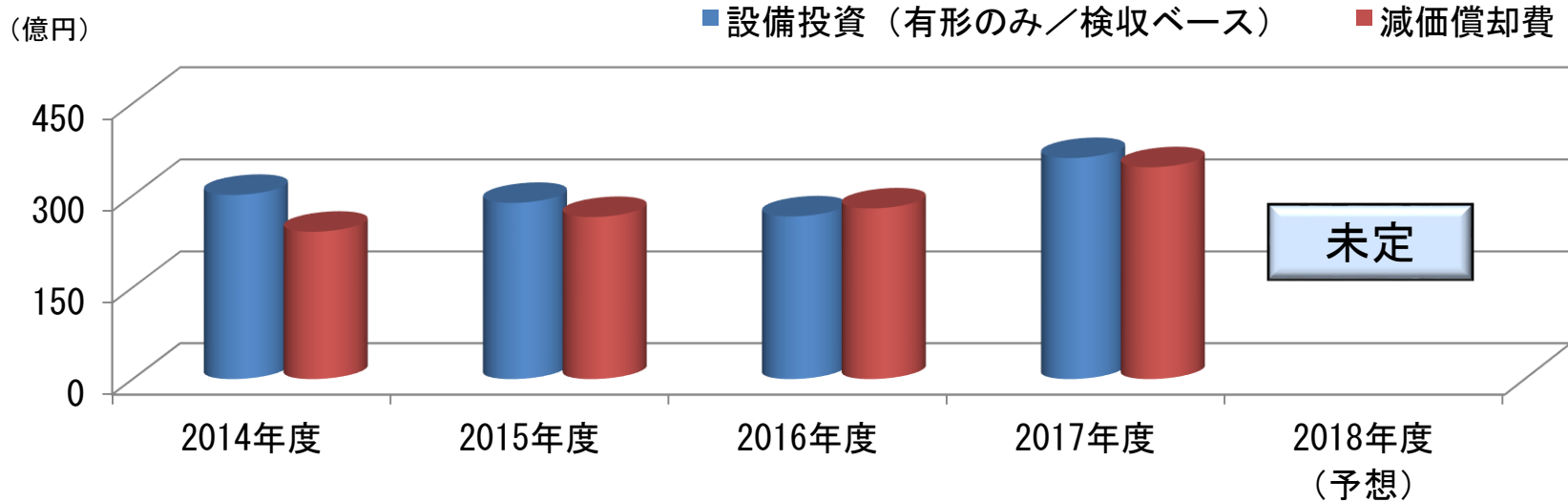
# 購買市況(適用ベース)

	2017年度							2018年度				
	上期			下期			平均	上期			下期	平均 (予想)
	4-6月	7-9月	平均	10-12月	1-3月	平均		4-6月	7-9月	平均	平均 (予想)	
ニッケル(ドル/ポンド)	4.66	4.20	4.43	4.77	5.25	5.01	4.72	6.56	6.01	6.29	6.50	6.39
クロム(セント/ポンド)	173.0	162.0	167.5	118.0	147.0	132.5	150.0	126.0	150.0	138.0	143.5	140.8
モリブデン(ドル/ポンド)	7.8	8.1	8.0	8.1	8.5	8.3	8.1	12.2	11.6	11.9	12.4	12.2
亜鉛(ドル/トン)	2,598	2,962	2,780	3,240	3,422	3,331	3,056	3,113	2,534	2,824	2,600	2,712
原油(ドル/バレル)	51.3	48.1	49.7	56.7	63.5	60.1	54.9	68.5	73.1	70.8	72.0	71.4
鋼屑(千円/トン)	25.2	26.3	25.8	32.0	34.4	33.2	29.5	30.8	32.9	31.9	33.0	32.4

購買市況の推移 (2017年度4-6月期を1.00)



# 設備投資・減価償却費



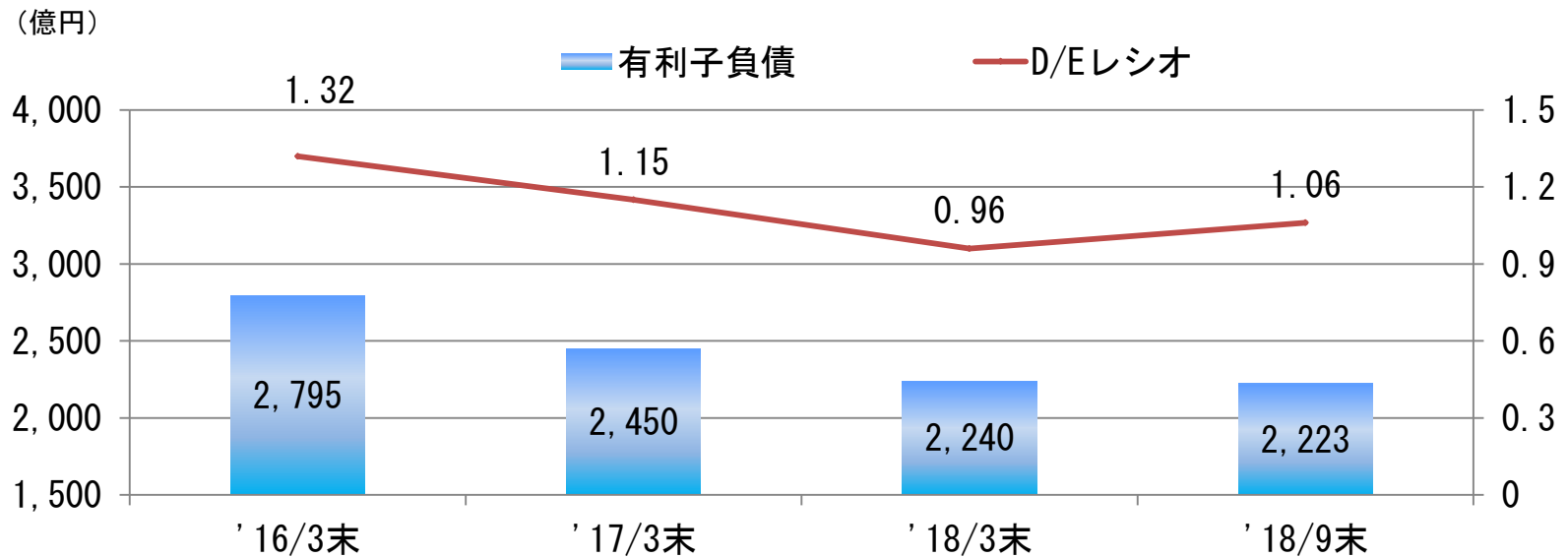
(億円)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度（予想）
設備投資	301	288	266	361	未定
減価償却費	241	265	279	346	未定

※設備投資額は有形のみ／検収ベース

(注) 2017年度より、減価償却方法を定額法から定率法に変更

# 有利子負債・D/Eレシオ



	'16/3末	'17/3末	'18/3末	'18/9末
有利子負債(億円)	2,795	2,450	2,240	2,223
D/Eレシオ	1.32	1.15	0.96	1.06

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、2018年11月2日に行った決算発表内容に基づき作成されており、本資料に含まれている当社の将来における計画、戦略、業績に関する見通しの記述については、当社が同日の段階で把握可能な情報から判断したもので、不確定要素を含んでおります。これらの見通し等は、内外の政治経済情勢、主要市場における需要動向の変動、諸制度の変更など様々な重要な要素により実際の業績と異なる結果となることがあります。

従いまして、本資料にのみ依拠して投資判断されますことはお控えくださいますよう、お願いいたします。また、本資料を利用した結果として生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

本資料に関するお問い合わせ先

日新製鋼株式会社

財務部 予算・IRチーム

TEL : 03-3216-6213